

## テレグラムをインストールしてみた

JJ1SXA/池

別稿(「TWO-FORTY誌」第115号掲載)で「広域強盗団とテレグラム」という記事を書きましたが、「テレグラム」は広域強盗団の首謀者・指示者と実行犯・闇バイトとの連絡手段ということで一躍有名になりました。

さて、そのテレグラムとは、どんなものか、インストール方法から使い方まで、一寸勉強してみました。例により、備忘録のつもりで記事に残すものです。

テレグラムは、2013年にリリースされたチャットサービスで、特徴として、「シンプルで使いやすい」、「無料で使用できる」、「通信速度が速い」、「強力なセキュリティ」となっている。チャットで送信したメッセージや、画像・動画・ファイルなどのデータは、暗号化した状態でサーバーに保管されるようです。

特に、プライバシー保護に力を入れていて、暗号を解除するキーは異なる地域のデータセンターで保管しており、サーバーを管理するエンジニアやハッカーが、ユーザー情報を流出させるリスクを減らしているようです。更に、細かいセキュリティ設定やログイン時の2段階認証もあるので、アカウントの安全性も高いとのこと。

**まずは、インストール**ですが、公式ページ「<https://telegram.org/>」へアクセスすると、4種類の項目「Android」「iPhone」「PC/Linux」「macOS」があるので、使用しているデバイスに合わせてインストールします。

Windowsのパソコンを使用している場合は「Telegram for PC/Linux」をクリック、これで、Windowsのインストールページにアクセスできます。続いて「Get Telegram for Windows×64」をクリックすると、テレグラムがパソコンにインストールされます。

インストール後に使用する言語を選択する画面が現れますが、テレグラムは日本語に対応していませんので、「English」を選択、インストール先のフォルダが表示されるので、フォルダを選択し「Next」をクリック、スタートメニューにショートカットを追加するか、デスクトップにショートカットを追加するかを選択、「Install」をクリックすると、パソコンへインストールが開始されます。

インストールが完了したら、ファイルをクリックし、画面中央の「START MESSAGING」をクリック、QRコードでの読み取りと、電話番号入力を選べます。

電話番号を入力する場合は、下にある「Or log in using your phone number」をクリックし、入力画面が出てきますので、カントリーコードが「Japan」になっていることを確認し、電話番号を入力、電話番号を入力するときは、最初の「0」を抜いた番号を入力→090-1234-5678の場合、90-1234-5678となります。

スマホに認証コードが届くので、5桁の数字(認証コード)を入力し、名前とアイコンを設定し、「SIGN UP」をクリックするとアカウント登録ができて、テレグラムが使用できるようになります。使用言語が「English」になっているので、専用のサイト「<https://t.me/setlanguage/ja-beta/>」で画面中央の「SET LANGUAGE」をクリックすると、日本語で使用できるようになり、後は使うだけです。

テレグラムを使用する前には、初期設定を行います。初期設定では、登録時に使用した電話番号が相手に表示されるようになっていますが、ホーム画面の左上にある3本線をクリックし「設定」→「プライバシーとセキュリティ」→「電話番号」をクリックします。

「誰と電話番号でつながりますか？」の項目を、「許可しない」に設定。

「電話番号のプライバシー」で、

誰と電話でつながりますか→「許可しない」

誰に電話番号の追加を許可しますか→「連絡先のみ」

この設定をすると相手に電話番号が通知されないため、トラブルを回避できます。

次はアカウントの乗っ取りを防ぐために、2段階認証を設定します。「設定」→「プライバシーとセキュリティ」→「2段階認証」をクリック。

(2段階認証とは、スマートフォンを買い替えたときなど、新しい端末でログインする時必要なパスワードです)

パスワード入力→送信

パスワードを設定したら、パスワードを紛失してしまった時に使用する「パスワードのヒント」と「メールアドレス」を登録します。

設定したアドレスに認証コードが送られてきますので、入力し送信、認証コードが登録されると、2段階認証の設定は終了です。

**ユーザーを検索する方法**は、虫眼鏡のマークをクリックし、検索ボックスにメッセージを送りたいユーザー名を入力すると相手が表示されます。名前をクリックするとチャット画面に切り替わり、ユーザーが追加されます。テレグラムではユーザーIDを設定していないと、検索ボックスに表示されません。検索したいユーザーが見つからない場合は、他のツールを使用してユーザーIDを登録するように伝え、IDを登録してもらいます。

**メッセージを送る方法**は、チャット相手を選択し、画面の下の項目にテキストを打ち込み、右側にある紙飛行機のマークをクリックすると、相手にメッセージが送信されます。

テキストの他にも、画像やファイル、動画や音声なども送れます。また、スタンプのように利用できる「ステッカー」があり、ステッカー1枚で返事を返すことも可能です。また、これが売り？のユーザーを限定してチャットができるシークレットチャットがあります。

アプリを開き、鉛筆のアイコンをクリックで、アプリケーションのホームに入り、「新しい秘密のチャット」をクリックで「シークレットチャット」ができます(PC版Telegramからはシークレットチャットが使えない、あくまでも、「Android」版、「iPhone」版で使用)

**通話する場合は**、メニューから「通話」をクリックし、右下にある受話器のマークをクリック、相手を選択し、通話のアイコンをクリックすると、通話ができます。

PC版Telegramは「クリック」だが、モバイル版では「タップ」と読み替える、一般的な注意としては、当然の事ながら、全く知らないユーザーからのメッセージや、送られてきたリンクには注意が必要です。  
(2023年2月記)